

## 令和4年度 小金井第三小学校 第1回学校運営協議会 記録

<日時>令和4年4月23日(土) 午後1時から午後2時まで  
<会場>4階家庭科室

出席者：12名中 11名出席(委員の過半数以上の出席により本会成立)  
傍聴者：1名

### 1 開会の言葉および校長挨拶

- 新年度が26学級、全校児童898名、転入教職員9名の新たな体制でスタートした。
- 今年度からコミュニティ・スクールとなった。本会も学校運営連絡会から学校運営協議会と名称が変更された。引き続き、本校の教育活動へのご理解・ご協力をお願いすると共に、ご助言を賜り学校経営に生かしていきたい。
- まずは、年間5回予定されている学校運営協議会の滞りのない開催をしていく。

### 2 委嘱状の交付および自己紹介

### 3 研修(動画視聴 29分17秒)

独立行政法人教職員支援機構(NITS) 校内研修シリーズNo24  
「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」へ  
～コミュニティ・スクールを核とした学校と地域の連携・協働～

### 4 報告および協議

#### (1) 学校経営方針

- 4つの学校教育目標のうち、「考える子ども」を今年度の重点目標とし、あらゆる教育活動で児童が考えることができる場面をつくっていききたい。
- 学校教育目標を達成するために、「1 考える子供の育成と教科の特性を生かした授業づくり」「2 コミュニティ・スクールとしての保護者や地域との連携・協働の推進」「3 健康教育・安全教育の推進」「4 豊かな心の育成と体力の向上」「5 ふるさと意識の向上や愛校心の醸成」「6 共生社会の実現に向けた特別支援教育の充実」の6つの取組を柱として進めていく。

#### (2) 学校行事計画

- コロナの感染状況にもよるが、手洗いや二方向換気、マスクの着用などの基本的な感染症対策に引き続き取り組みながら、市のガイドラインに則り、学校行事を順次再開していく。
- 運動会の代替行事としてのさくらんぼ発表会を10月に、展覧会を11月に実施する。
- 5年鶉原移動教室と6年清里林間学校は、2泊3日で再開予定となっている。宿舎での密を避けるために、学年を2つに分け、ABの2回実施する方向で計画を立てている。

#### (3) 学校評価

- 学校運営協議会委員は、学校関係者評価委員を兼任することになっている。
- 自己評価表と1年間の学校評価の流れは、昨年度までと同じ。

#### (4) その他

- 地域学校協働活動については、コロナ前に本校で盛んだった保護者や地域のボランティア活動を組織化していこうと考えているが、まずは、諸活動の再開が前提となるので、無理に進めることはしない。

### 5 事務連絡

- 次回以降の学校運営協議会の予定の確認。

### 6 閉会の言葉(副校長)